実施体制

金沢大学

(1)外部有識者による協力者会議の運営
(2)文献調査の実施
その他，文科省，関係機関との調整

事務局業務

協力者会議

1)認定の制度設計

ア. 認定スキームの調査・試案の作成のうち

- 認定するURAの人材像
- 認定の単位(レベル)

URA関係団体

- ﾘｻｰﾁ･ｱﾄﾞﾐﾆｽﾄﾚｰﾀｰ協議会
- 研究大学コンソーシアム
- 学術研究懇談会
- 大学技術移転協議会
- 多能工型研究支援人材育成ｺﾝｿｰｼｱﾑ
- 医療系産学連携ﾈｯﾄﾜｰｸ協議会
- JST

等

ﾓﾆﾀﾘﾝｸﾞ・調整

①研修ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ検討WG

1)認定の制度設計

ア. 認定スキームの調査・試案の作成のうち

- 認定基準(知識・能力等)，認定の単位(業務ごとの区分)

イ. URA活動に必要な知識・能力の習得を図ることを目的とした体系的な研修ｶﾘｷｭﾗﾑの試案の作成

- 研修カリキュラムの基準およびモデル教材
- 更新時に受講を必須とする研修科目のあり方
- 研修の実施主体についての基準(考え方)

②制度設計検討WG

1)認定の制度設計

ア. 認定スキームの調査・試案の作成のうち

- URAが認定を申請する際の申請要件(業務経験年数，業務実績，研修受講歴等)，申請様式等
- 所属機関で当該URAを評価する際の観点，認定機関への提出書類(推薦書)様式等
- 審査の方法(面接，書面等)や実施体制(審査員の人数，認定スケジュール，審査上の留意点等)，審査員の選定に関する基準や確保・養成のあり方
- 認定の有効期間，更新の際の申請要件，申請様式，更新基準等

③試行・検証・普及促進WG

2)認定制度の実効性の検討

ア. 認定制度の検討
イ. 検討結果の評価・改善点の洗い出し
ウ. 認定を取得した際に考えられる具体的な活用例

3)制度導入に向けた普及促進

ア. シンポジウム開催による普及促進